

各 位

会 社 名 太平化学製品株式会社

 代表者名 代表取締役社長 村中 正和
 (コード番号・4223)

 問合せ先 経営管理部長 山時 慎一
 電 話 048 - 222 - 1122

業績予想の修正(連結及び個別)並びに配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成28年11月2日付で公表した平成29年3月期(平成28年4月1日～平成29年3月31日)の連結及び個別の業績予想を修正するとともに、平成28年5月16日付で公表した配当予想を修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

I. 業績予想の修正

(1) 連結業績予想数値の修正

平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	5,100	80	70	50	4.06
今回修正予想 (B)	4,800	△ 60	△ 70	△ 50	△ 4.06
増 減 額(B)－(A)	△ 300	△ 140	△ 140	△ 100	
増 減 率 (%)	△ 5.9	－	－	－	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	4,941	6	4	△ 40	△ 3.28

(2) 個別業績予想数値の修正

平成29年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	4,900	60	40	3.25
今回修正予想 (B)	4,600	△ 70	△ 50	△ 4.06
増 減 額(B)－(A)	△ 300	△ 130	△ 90	
増 減 率 (%)	△ 6.1	－	－	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	4,760	5	△ 31	△ 2.58

(3) 修正の理由

1. 連結業績について

平成29年3月期通期の連結業績予想につきましては、当社を取り巻く経営環境は依然厳しい状況が続いており、国内及び海外需要の低迷による主力製品の販売不振や当初予定していた新規案件実商化のずれ込み等により、売上高は当初予想を下回る見込みとなっています。また、利益につきましては、売上高の減少に加え、高収益製品の実商化ずれ込みや原材料価格の上昇が見込まれることから当初予想を大きく下回る見込みとなったため、今般、平成28年11月2日に公表した平成29年3月期通期の連結業績予想を修正するものであります。

2. 個別業績について

個別業績の修正理由は、連結業績予想と同様であります。

II. 平成29年3月期 期末配当予想の修正(無配)

(1) 修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期	期 末	合 計
前回予想 (平成 28 年 5 月 16 日発表)	円 銭	円 銭 2.5	円 銭 2.5
今回修正予想		0.0	0.0
当期実績	0.0		
前期実績 (平成 28 年 3 月期)	0.0	2.5	2.5

(2) 修正の理由

当社は、安定した経営基盤の確立を目指すとともに、株主の皆様に対する継続的な利益配分を最重要施策の一つと認識し、中長期的成長のための内部留保の充実及び財務体質の強化等を総合的に勘案のうえ、配当方針を決定しております。

しかしながら、当期の期末配当については、通期の業績予想及び資産の状況に鑑み、誠に遺憾ではございますが、実施を見送らせていただく予定といたしました。株主の皆様には誠に申し訳なく存じますが、早期の収益改善に向け、新規案件の早期実商化、新規顧客獲得による拡販、また、歩留向上による製造原価低減、固定費削減等、より一層の取り組みを進め、早期の復配を目指してまいりますので、何卒ご理解賜りたくお願い申し上げます。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上